

JILS国第05023号
2005年10月14日

国土交通省
総合政策局
環境・海洋課御中

社団法人日本ロジスティクスシステム協会

専務理事 事務局長 徳田雅人

ロジスティクス環境会議
企画運営副委員長 小西俊次

「エネルギーの使用の合理化に関する法律の一部を改正する法律案」
輸送事業者の判断基準に対する意見・要望書提出の件

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本年2月16日に京都議定書が発効され、二酸化炭素を中心とした温室効果ガス排出量6%削減の達成に向けて、行政と産業界が協調して取り組むことが重要な課題となっております。

当協会では、ロジスティクスの観点から循環型社会の実現に貢献することを目的として、2003年11月より「ロジスティクス環境会議」を設立し、発荷主企業・着荷主企業と物流企業の連携による、二酸化炭素排出量、包装資材等の環境負荷の削減を目指した取り組みを推進しております。

このような状況のもと、貴省「交通政策審議会交通体系分科会第7回環境部会」における資料（省エネルギー法の判断基準について）に対しまして、ロジスティクス環境会議として、添付のとおり意見書を提示申し上げます。

なお、当会議は標記法律の改正により伴う「運輸分野」への新たな適用には賛同するものであり、産業界が同分野における二酸化炭素排出量削減をより効率的・効果的かつ継続的に推進するための意見として取りまとめさせていただきました。

つきましては、ご高覧のうえ、ご検討賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

添付資料：「エネルギーの使用の合理化に関する法律の一部を改正する法律案」
輸送事業者の判断基準（案）に対する意見・要望書

連絡先

社団法人日本ロジスティクスシステム協会

ロジスティクス環境推進センター 佐藤・北條・遠藤

〒105-0014 東京都港区芝 2-28-8 芝2丁目ビル3F

TEL:03-5484-4021 FAX:03-5484-4031 E-mail: cgl@logistics.or.jp

以上